

## 4 建設投資額（第4表・第5図）

令和6（2024）年度の建設投資額は454億19百万円で、前年度に比べ30億32百万円（7.2%）増加した。この増加のうち主なものは、上水道事業（+38億24百万円）である。建設投資額が最も大きい事業は、上水道事業222億73百万円（全体の49.0%）、次いで、下水道事業194億4百万円（同42.7%）、宅地造成事業28億97百万円（同6.4%）となっている。

公営企業の建設投資額は、過去のピークであった平成7（1995）年度（997億1百万円）に比べ45.6%の水準まで低下している。特に建設投資額全体の42.7%を占める下水道事業（194億4百万円）は、過去のピークであった平成8（1996）年度（667億94百万円）の29.1%の水準まで低下している。

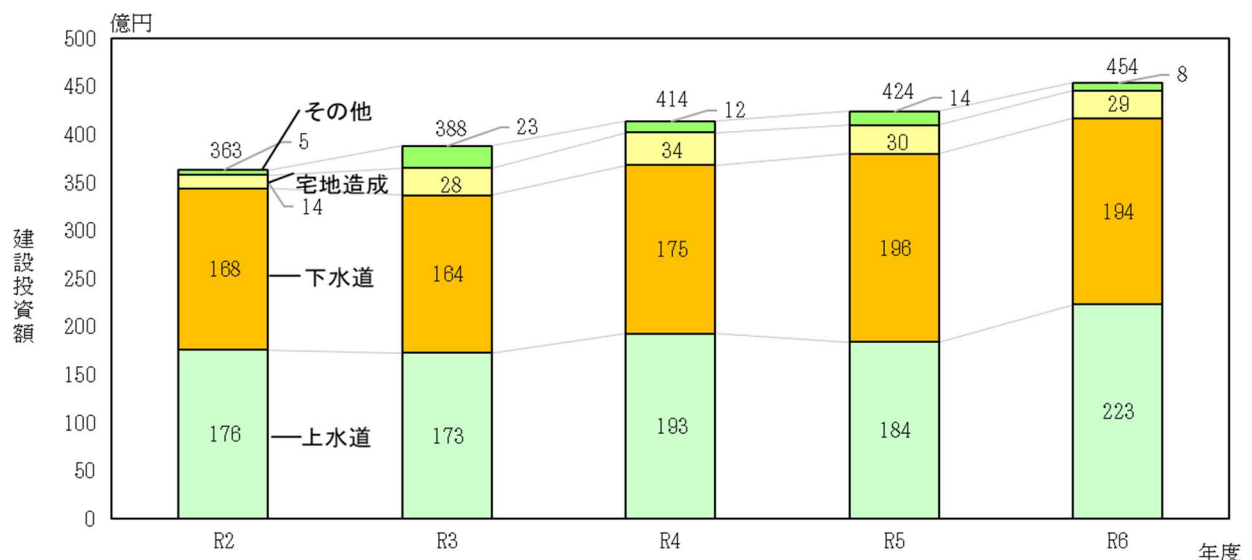
第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

（単位：百万円、%）

項目	建設投資額					対前年度増減率				伸長指数 (R2=100)			
	R2	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6
上水道	17,599	17,329	19,277	18,449	22,273	▲ 1.5	11.2	▲ 4.3	20.7	98	110	105	127
工業用水道	96	53	58	54	41	▲ 44.8	9.3	▲ 6.4	▲ 25.2	55	60	56	42
病院	176	277	86	321	183	57.3	▲ 68.9	272.0	▲ 43.0	157	49	182	104
下水道	16,126	15,583	16,454	18,562	19,404	▲ 3.4	5.6	12.8	4.5	97	102	115	120
市場	61	1,854	1,028	577	92	2,952.3	▲ 44.6	▲ 43.9	▲ 84.0	3,052	1,692	949	151
その他	0	0	31	274	458	—	皆増	皆増	67.0	—	—	—	—
小計	34,059	35,097	36,934	38,237	42,450	3.0	5.2	3.5	11.0	103	108	112	125
下水道	693	767	1,000	1,038	0	10.6	30.4	3.8	皆減	111	144	150	—
市場	23	46	2	1	0	98.9	▲ 95.4	▲ 38.4	皆減	199	9	6	—
観光施設	50	35	18	80	60	▲ 28.9	▲ 48.6	340.8	▲ 25.0	71	36	161	121
宅地造成	1,432	2,848	3,429	3,019	2,897	98.8	20.4	▲ 11.9	▲ 4.1	199	239	211	202
駐車場	10	9	6	11	13	▲ 9.1	▲ 32.3	88.2	17.0	91	61	116	135
電気	0	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—
小計	2,208	3,704	4,455	4,150	2,969	67.8	20.3	▲ 6.8	▲ 28.4	168	202	188	135
合計	36,267	38,801	41,389	42,387	45,419	7.0	6.7	2.4	7.2	107	114	117	125

（注） 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

第5図 建設投資額の推移



（注） 図における「その他」は上水道事業、下水道事業、宅地造成事業を除いた合計である。